

# ワンストップ 支援

JDC「地域包括ケアの深化・地域共生社会の推進を踏まえた『ハイリスク者支援のための連携支援手引き』普及推進事業」  
(厚生労働省 平成29年度 自殺予防対策事業)

参加費無料

## を考える地域セミナー

多重的な困難をかかえ、自殺リスクが高まった人々への支援については、地域レベルで、より包括的なワンストップ支援を行うための連携を強化していく必要があります。そのためには、困難をかかえた人々の支援に関して、各領域で使用されている“ことば”や、実践されている支援アプローチ、連携方法などを、地域の関係者の中で共有することが重要となります。

本セミナーは、地域の関係者が様々な領域の情報を共有し連携しながら包括的な支援が実践できるようになることを目的に、JDC（日本うつ病センター）が作成した連携支援のための手引き『ワンストップ支援における留意点』の活用方法を学ぶとともに、「地域に必要とされる包括的なケアシステムとはどのようなものなのか」について、地域での支援活動に携わっておられる関係者とともに考えていくものであります。

### 講義 ①

連携支援のための手引き『ワンストップ支援における留意点』の活用方法について

講師／大塚 俊弘

(国立精神・神経医療研究センター 上級専門職)

### 講義 ②

民間組織や宗教関係者との連携について

講師／藤薮 庸一

(白浜レスキューネットワーク 代表)

講師／袴田 俊英

(心といのちを考える会 会長)

### 実践報告

報告者／菊池 まゆみ

(藤里町社会福祉協議会 会長)

### フロアー討議

「藤里町でのワンストップ支援を考える」

ファシリテーター／大塚 俊弘

助言者／藤薮 庸一 袴田 俊英



平成29年8月4日 (金)

13:00 ~ 17:00

藤里町総合開発センター

秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後14

■ お問い合わせ： 心といのちを考える会 袴田 ☎ 0185-79-2468

共催：心といのちを考える会／一般社団法人 日本うつ病センター（JDC）

協力：藤里町／藤里町社会福祉協議会

JDC「地域包括ケアの深化・地域共生社会の推進を踏まえた  
『ハイリスク者支援のための連携支援手引き』普及推進事業」  
(厚生労働省 平成29年度 自殺予防対策事業)

## ワンストップ支援を考える地域セミナー

- 1 日 時： 平成29年8月4日（金）13：00～17：00
- 2 会 場： 藤里町総合開発センター（秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後14）
- 3 対 象： 心といのちを考える会会員、自殺対策連絡協議会会員、藤里町民生児童委員協議会  
会員、藤里町ボランティア連絡協議会会員、藤里町老人クラブ、近隣市町村自殺対  
策担当者 等
- 4 共 催： 心といのちを考える会、一般社団法人 日本うつ病センター（JDC）  
協 力： 藤里町、藤里町社会福祉協議会
- 5 内 容：
  - (1) あいさつ 13:00～13:05
  - (2) 『ワンストップ支援における留意点』の活用方法について 13:05～14:10  
講 師：大塚 俊弘（国立精神・神経医療研究センター 上級専門職）
  - (3) 民間組織や宗教関係者との連携について 14:10～15:20  
講 師 ①：藤薮 庸一（白浜レスキューネットワーク 代表） 14:10～14:50  
講 師 ②：袴田 俊英（心といのちを考える会 会長） 14:50～15:20
  - (4) 実践報告 15:30～16:00  
報 告 者：菊池 まゆみ（藤里町社会福祉協議会 会長）
  - (5) フロアー討論 「藤里町でのワンストップ支援を考える」 16:00～16:50  
ファシリテーター： 大塚 俊弘  
助 言 者： 藤薮 庸一、 袴田 俊英

### ◆ JDC

（一般社団法人 日本うつ病センター）

1978年、全国の大学精神科教授を中心に、任意団体『うつ病の予防と治療のための委員会（JCPTD）』として発足。うつ病および関連疾患に関心を抱く医師・コメディカルスタッフへの情報提供、うつ病やその他の心理的障害に悩む一般市民の方々に適切なアドバイス・支援の方法を伝える啓発活動を中心に事業を展開し、2010年に一般社団法人となる。

現在は、啓発活動の他、六番町メンタルクリニックにおいて診療を行うとともに、職場のメンタルヘルス・サポート事業にも取り組んでいる。

2016年より、厚生労働省の自殺予防対策事業の採択を受け、「ワンストップ支援のための情報プラットフォームづくり」に着手。自殺ハイリスク者への支援に関与する多様な領域の相互協力により、有効な支援の構築に貢献していくことを目的に、連携支援のための手引き『ワンストップ支援における留意点』を作成。

### ◆ 心といのちを考える会

2000年、「自殺」に関連した問題を考える秋田県住民の会として発足。自殺対策では秋田県初の民間団体でもある。

住民向けの講演会やシンポジウムの開催、啓発用パンフレット『藤里物語』の作成等の普及啓発活動、会員向けの研修会や学習会の実施を中心に活動を展開。

特に、日中の居場所づくりに力を入れており、2004年からは、日中に居場所がない人々が集える場として、コーヒーサロン『よってたもれ』を開始、出前サロンの開催なども行っている。

### ◆ 白浜レスキューネットワーク

南紀白浜の名勝「三段壁」で1979年より開始された自殺予防活動『白浜いのちの電話』を引き継ぐ形で1999年に発足、2006年にはNPO法人格を取得。

自殺を考えている人々への相談対応の他、共同生活の場を提供しながら生活再建、就労支援、医療支援、借金に対する法的支援などの活動を展開している。